

心
靈
學

上下二卷 著者 芥川龍之介 挿圖 北田久 價各參閱五拾錢 各社並送料
 世界の一等國なりと自負する所の我日本に於て今日
 まて翻譯物以外「心靈學」の著書の無かつたことは寧ろ
 奇異なる事實ではないか江原氏の「心靈學」は實に
 日本學界の爲めに萬丈の氣を吐くものである
 余は「心靈學」を製作するに、また小説家になるために生計を來たものではない。私は
 心の奥に「我々の生活をしていかに生きるべきか」との少年の頃から持ち出し來てゐた心算を
 今ここに「我々の生活をしていかに生きるべきか」との少年の頃から持ち出し來てゐた心算を

發行元 東京神田中猿樂町 越山堂 振替東京二九五四番

測量家講習會金録

最新式通信教授にて測量學の一般を授け測量技師養成に速成して測量士の講習生を募集す

内科小兒科
外科花柳病
富川松本齋

美濃部俊吉氏序岩垂至氏著 定價壹圓七拾錢
中村茂男氏序最新刊 四六判三〇頁 書留送料拾五錢

商業帳簿と其整理法

專 門 著 者
 大 阪 市 立 大 學 教 授
 村 田 謙 三 氏 著
 村 田 謙 三 氏 著
 好 評 三 版
 最新商業簿記公解と式
 入 面 在 地 判 中
 給 拾 三 圓 壹 角
 三 條 料 送 附 寄

附山鹿齋影授教諭
 富中
 參三郎氏著
 好評三版
簿記計算法
 中判裝布入函
 定價壹圓四角
 書名拾三拾錢


商業證券の運用


[illegible]

新しき寫眞術

新刊
集一の第一人者であるか、然し必國必擲の寶典として成て一冊をすゝめらるゝ

發兌
東文堂

酒名の
✕
澤さは
之の
鶴つる



英語獎勵
 (依送回)
 解答募集
 特別提供

[illegible]

東京市芝區四久保町
 隆文書院內 英語塾 勵會
 和洋裝飾各館札
 大阪九條中通四丁目
 友榮商
 專營特許內外留用通關單貨客運送男
 實業中無休開具一切貨物與口體品
 目三圓 送贈明見本無
 受贈者持得此

和

振替機械の四六番
結核專門
古賀病院
九州赤十字會第三四一
五九三番地
電話二七〇八



獨逸ピアノ新荷着
ブリザンダランドピアノ
ウオタクリングランドピアノ
ワグネルピアノ
和製より丈夫で安價で長く使
わるゝ獨逸ピアノ深山著荷
杉野樂器店
電話二七〇八

自轉車

並
附屬品
店支

[illegible]

政治

◇ 總編輯大臣と町役人との話 ———— 卷頭

◇ 未弘嚴太郎の交用
京都府知事としての未弘氏、法の社會化を目的として書き上げた趣味多き長篇『官廳の闇つ』に近來頗る注目を浴びてゐる。讀者が却つては社會主義者なる所を以て驚かすのでないが、關馬は左明に「近來頗る注目を浴びてゐる」とある。

◇ 再び労働價值説と平均利潤率の再論
斯學の權威小泉信三氏の著述と對價の問題に就いて山田武之策議を知らしたもので雖も世界に發表をせずへと云ふ。

◇ 社會道德の再評價
新編選の第一人者あり、そして哲人たるラテンタの新社會價值觀を明述し置く。本書は伏見氏傳以來の大膽な試みである。

◇ ポルシェツ井ズムの資本主義への降伏
博士は本書を編輯せんが爲に百餘に近き類書を探査した。其範圍は引續き、徹底せる經濟學は勞働黨國の經濟政策を完備ならしめ解決した。別決した。

◇ 先進國に於ける社會主義——ラッセル
歐米、特に英國を通じて考察し、マルクス等の要求する前提、又はレーンの所謂「科學的社會主義」の本主義の根本代たして讀者、その後の社會主義可歸派の件を研究し、秘密によつて論究せり。かくの如き問題に對する該書の用意、一段と齊高き面目は顯はれて讀者の心を捉へて了。

◇ Socialism in Advanced Countries
Richard Baxth

七月號

定金九拾錢送料（東京芝愛宕下町）
 編輯者 東京八四〇二 改造社

技術上より見 英米の雄 能谷一彌
 キューをこりて 山田浩司
 アルペンング エニウ 榎 有恒

「婦人運動の新傾向」 無産婦人の運動へ 平林初之輔
 現代婦人問題の意義 村松正俊

創作した愛 小牧近江
 改造社

超然内 政治現象に對して私の感じたる事

加藤内閣に對して私の感じたる事 連中にも國民何と思つてゐる、
 自分が思ひつめたものに先だたせる上人が迫る類ない悲しさに堪へず遂に直筆を公する、しかしいささか云
 別に名をいふも自分が命が惜しくなる凡夫の淺きを自認する、し依故嗚哭哀絶に相現れてゐる、

政治現象に對して私の感じたる事 連中にも國民何と思つてゐる、
 自分が思ひつめたものに先だたせる上人が迫る類ない悲しさに堪へず遂に直筆を公する、しかしいささか云
 別に名をいふも自分が命が惜しくなる凡夫の淺きを自認する、し依故嗚哭哀絶に相現れてゐる、

政治現象に對して私の感じたる事 連中にも國民何と思つてゐる、
 自分が思ひつめたものに先だたせる上人が迫る類ない悲しさに堪へず遂に直筆を公する、しかしいささか云
 別に名をいふも自分が命が惜しくなる凡夫の淺きを自認する、し依故嗚哭哀絶に相現れてゐる、

[illegible]

外相暗殺と獨宰相

共和制の爲め迫る危機

【東京二十七日電】外相暗殺と獨宰相の危機は、共和制の爲め迫る危機である。...

帝政復活の第一歩か

獨首相外相を兼攝

【東京二十七日電】獨首相外相を兼攝するは、帝政復活の第一歩か。...

殖民大臣對愛聲明

獨首相外相を兼攝

【東京二十七日電】殖民大臣對愛聲明は、獨首相外相を兼攝する。...

米海兵ハイチ撤退

獨首相外相を兼攝

【東京二十七日電】米海兵ハイチ撤退は、獨首相外相を兼攝する。...

孫文氏廣東を封鎖

叙勳發表

【東京二十七日電】孫文氏廣東を封鎖するは、叙勳發表。...

朝鮮國境守備充實計畫

西伯利撤兵に依り急遽實行

【東京二十七日電】朝鮮國境守備充實計畫は、西伯利撤兵に依り急遽實行。...

中支不安

四省少將派

【東京二十七日電】中支不安は、四省少將派。...

御納采は御延期

紀子女王王女叙勳

【東京二十七日電】御納采は御延期。紀子女王王女叙勳。...

官廳暑休廢止

滿蒙二五〇〇哩

【東京二十七日電】官廳暑休廢止。...

滿蒙二五〇〇哩

不忠誠の井戸から

【東京二十七日電】滿蒙二五〇〇哩。不忠誠の井戸から。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

赤池長官入城

水稲採種補助

【東京二十七日電】赤池長官入城。水稲採種補助。...

水稲採種補助

規程發布

【東京二十七日電】水稲採種補助。規程發布。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

赤池長官入城

水稲採種補助

【東京二十七日電】赤池長官入城。水稲採種補助。...

水稲採種補助

規程發布

【東京二十七日電】水稲採種補助。規程發布。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

赤池長官入城

水稲採種補助

【東京二十七日電】赤池長官入城。水稲採種補助。...

水稲採種補助

規程發布

【東京二十七日電】水稲採種補助。規程發布。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

赤池長官入城

水稲採種補助

【東京二十七日電】赤池長官入城。水稲採種補助。...

水稲採種補助

規程發布

【東京二十七日電】水稲採種補助。規程發布。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

赤池長官入城

水稲採種補助

【東京二十七日電】赤池長官入城。水稲採種補助。...

水稲採種補助

規程發布

【東京二十七日電】水稲採種補助。規程發布。...

朝鮮畜産新計畫

添田技手談

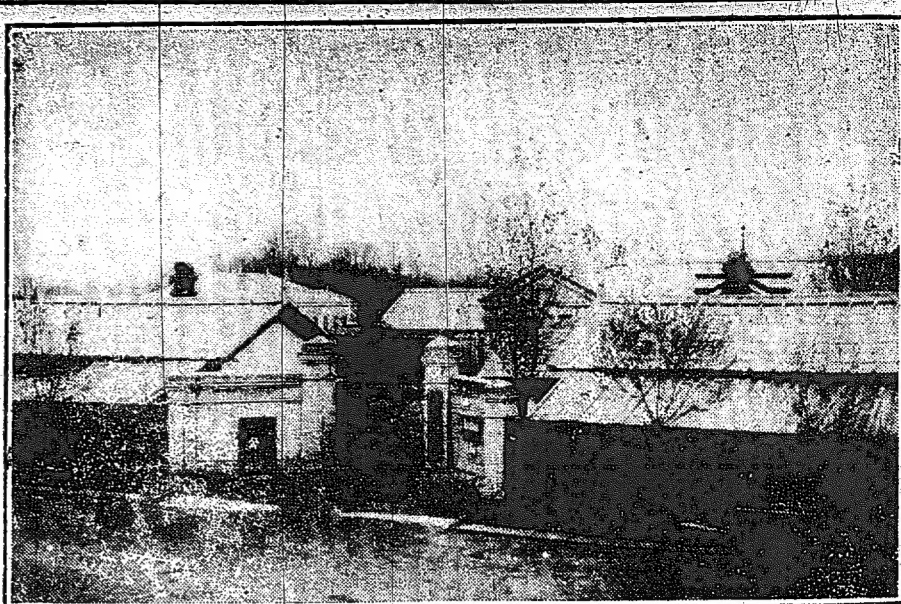
【東京二十七日電】朝鮮畜産新計畫。添田技手談。...

京畿植付

活動資金宣傳

【東京二十七日電】京畿植付。活動資金宣傳。...

大正二十二年六月二十二日 東京新聞 第三版



馬賊に焼かれたのは領事館

噫、依仁親王殿下

【宮内省発表】
東伏見宮依仁親王殿下には廿六日午後十一時二十五分
薨去あらせらるる（東京電報）

宮中喪出さる

廿八日廢朝仰出さる

齋場は豊島ヶ丘

葬儀委員長決定す

御墓地決定す

李王殿下

總督弔電

御親子の情

日曜の休日には必ず
制服のまゝ宮城へ御参内
御父母の宮と御物語

馬賊間島を襲撃

電信線切斷詳細不明
今尚盛んに燃ゆ

軍司令部着公報

頭道溝は廿八日未明馬賊の襲撃を受
けたり但し電話不通の爲め詳細不明
なるも同地我領事分館は焼き拂はれ
たり（二十七日午後四時東京電報）

襲撃された頭道溝

在留邦人は百十五名ある
頭道溝附近



小馬賊團の集團か

相當勢力を有する馬賊は
原田参謀大佐談

朝鮮ホテルで

洋式調理作法見學
本社婦人見學團前記

協會軍

滿鐵を斃す
壓さる氣味の滿鐵軍

東京大相撲

千秋楽
情氣満々

東京大相撲

場所	対戦者	結果
第一回	山本 山本	山本 勝利
第二回	山本 山本	山本 勝利
第三回	山本 山本	山本 勝利
第四回	山本 山本	山本 勝利
第五回	山本 山本	山本 勝利
第六回	山本 山本	山本 勝利
第七回	山本 山本	山本 勝利
第八回	山本 山本	山本 勝利
第九回	山本 山本	山本 勝利
第十回	山本 山本	山本 勝利

株式名義譲渡公告

朝陽肥料株式會社

（株主名義譲渡公告）

論より證據

（全治實驗）

病床に於て居た患者が、
自轉車で愉快に駆け出す

東京小松家傳

何んぞ難持でも

注射せず

不思議に容易く治つて

多數實驗者意外に驚く

東京小松家の藥

小松家傳

（東京小松家の藥）

無代進呈

盛林堂

（無代進呈）

店約特

（店約特）

東京大相撲

（東京大相撲）

東京大相撲

（東京大相撲）

東京大相撲

（東京大相撲）

夜明前 [73]

守田 錦太郎



夜明前 [73] 守田 錦太郎 守田 錦太郎は、東京の某新聞社の記者である。彼は、ある日、深夜の静寂の中、自分の部屋で静かに読書をしていました。突然、部屋のドアがノックされた。彼は驚き、ドアを開けると、知らない女性が入ってきた。彼女は、何かを盗んだと主張し、守田に逃げ去るよう求めた。守田は、彼女の様子を怪しむが、彼女は去ってしまった。守田は、この出来事について、翌朝の新聞に記事を書いた。

守田 錦太郎は、東京の某新聞社の記者である。彼は、ある日、深夜の静寂の中、自分の部屋で静かに読書をしていました。突然、部屋のドアがノックされた。彼は驚き、ドアを開けると、知らない女性が入ってきた。彼女は、何かを盗んだと主張し、守田に逃げ去るよう求めた。守田は、彼女の様子を怪しむが、彼女は去ってしまった。守田は、この出来事について、翌朝の新聞に記事を書いた。

囲碁新譜 (Go New Series) 三三三 三三三 三三三

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
...

俳句 本誌編輯部 俳句 本誌編輯部 俳句 本誌編輯部

日本社会事業年鑑 (Japan Social Welfare Yearbook) 日本社会事業年鑑 (Japan Social Welfare Yearbook) 日本社会事業年鑑 (Japan Social Welfare Yearbook)

化粧品は文化生活上の必需品也 (Cosmetics are necessities for cultural life) 化粧品は文化生活上の必需品也 (Cosmetics are necessities for cultural life) 化粧品は文化生活上の必需品也 (Cosmetics are necessities for cultural life)

MITSUWA GINSENG WINE 元氣増進 奮作作用 優秀 (Mitsuya Ginseng Wine) 元氣増進 奮作作用 優秀 (Mitsuya Ginseng Wine) 元氣増進 奮作作用 優秀 (Mitsuya Ginseng Wine)

ラブ白粉 (Love White Powder) 美しい方は皆なくラブ白粉の愛用者 (Beautiful people are all Love White Powder users) 美しい方は皆なくラブ白粉の愛用者 (Beautiful people are all Love White Powder users)

MITSUBA Tsubaki (Camellia) Oil 毛髪を漆黒且艶麗ならしむる (Mitsuba Tsubaki Oil) 毛髪を漆黒且艶麗ならしむる (Mitsuba Tsubaki Oil) 毛髪を漆黒且艶麗ならしむる (Mitsuba Tsubaki Oil)